

長崎での理想の過ごし方

# NEXT WEEKEND

by Moe Murakami

長崎で、会いましょう。

#長崎人の週末野心

和洋折衷、  
今昔の混ざり合う美しい長崎で、  
今、叶えたい5つのこと

暮らしのそばに、ほら世界。



NAGASAKI



What is...?

# #長崎人の週末野心って？

有名な観光施設の揃っている長崎市ですが、一度その施設に行ったことがある人は、次に何を理由に長崎に来てくれるのでしょうか？

豊富な資源を持ち、魅力に溢れるこの地において、本来であれば春夏秋冬に合わせて、沢山過ごし方があるにも関わらず、それが外に知られる機会は多くないのかもしれない。

100年に1度とも言われる変化の時を迎えようとしているこの地で、「観光施設がある長崎」ではなく、「理想の過ごし方ができる長崎」として変わることができれば、この土地に訪れる人、戻ってくる人、住み続けたいと思う人が増えていくはず。

この地に住んでいなくても

“何度も訪れているほど長崎が好き”、“長崎にはもっと魅力があるはず”  
という思いを持った全ての人々が“長崎人”。

#長崎人の週末野心 は、自分の好きな長崎を言葉にできる  
“長崎人”と作るハッシュタグコミュニティです。

ハッシュタグをつけて投稿！



## 自分の好きな長崎を言葉にできる “長崎人”と作るハッシュタグコミュニティ

長崎市で見つけた景色、出会ったもの、過ごした時間にぜひ

#長崎人の週末野心 #DiscoverNagasaki

をつけて投稿して教えていただければ嬉しいです。

暮らしのそばに、ほら世界。



(一社)長崎国際観光コンベンション協会

長崎市の観光情報 @travel\_nagasaki  
Instagramはこちら



「季節の楽しみと小さな工夫で、理想の生活を叶える」  
をコンセプトに掲げるコミュニティメディア。今回は  
NEXTWEEKEND編集部が実際に長崎市内を訪れ、  
5つのWISHLISTを叶えてきました。

異国情緒漂う街並みを楽しめる

# #DiscoverNagasaki Map



- 1 オランダ坂
- 2 出島
- 3 グラバー園
- 4 眼鏡橋
- 5 匠寛堂
- 6 珈琲富士男
- 7 史跡料亭 花月
- 8 水辺の森公園
- 9 ATTIC COFFEE second
- 10 手焼き屋BAKE 大波止店
- 11 カフェと宿 ROUTE
- 12 鍋冠山公園展望台
- 13 出島ワープ
- 14 思案橋横丁
- 15 Baretpain
- 16 キモノホッペン

photospot  
—  
オランダ坂



オランダ坂  
ADDRESS 〒850-0911 長崎市東山手町

空気や温度、その時感じた気持ちも  
一枚の写真に「記す」つもりでシャッターを

WISHLIST  
01  
長崎で叶えたい5つのこと  
—  
わざわざ、  
カメラを持って出かけた

街中に点在する教会や、かつての外国人居留地に残るレトロな洋館。道角をひとつ曲がるたび、異なる時代・文化を感じる景色や味に出会える、長崎という街。シャッターを押したくなる景色がそこかしこに溢れているなんて、結構贅沢なこと。旅に欠かせない“写真を撮る”ということも、いつもより特別に感じます。

Photospot  
—  
出島内  
カピタン部屋



鎖国時代、唯一西洋に開かれていた出島の中でも、畳にシャンデリアと、和洋折衷の造りが目をひくカピタン部屋。ムードをとことん堪能するなら、着物で過ごしてみるのがおすすめです。

出島内 カピタン部屋  
ADDRESS 〒850-0862 長崎市出島町6-1  
TEL 095-821-7200

着物で過ごしてみる



懐かしくて新しい  
長崎ノスタルジックを切り取る

photospot  
—  
グラバー園



定番と呼ばれるスポットだって、訪れる時間を変えるだけで、少し違って見えるもの。長崎港を一望できる居留地は、少しセンチメンタルな気分になれる夕方に訪れると◎



photospot  
—  
眼鏡橋

現存最古級のアーチ型石橋の一つ、眼鏡橋の名前の由来は、手前にある橋の上に立てば一目瞭然。眼鏡橋エリアを散策しているときに、青い屋根の小さな屋台が見えたなら、迷わずより道を。かつては鐘を鳴らして移動販売していたという昭和の味、「ちりんちりんあいす」に出会えます。

眼鏡橋周辺  
ADDRESS 〒850-0874 長崎市魚の町



昭和の味ちりんちりんあいす

photospot  
—  
匠寛堂  
茶房 玉響



茶房では、その日にお店で焼き上げた温かいカステラを食べられます。ここでしか食べられない特別な味わいは、旅の醍醐味。写真におさめずにはられません。

匠寛堂茶房 玉響  
ADDRESS 〒850-0874 長崎市魚の町7-24  
TEL 095-826-1123



WISHLIST

02

長崎で叶えたい5つのこと

### あの人が訪ねた 歴史ある窓辺に座りたい

ビリヤードやボウリング。現代の遊びや文化の多くは、この地を玄関として日本に広がっていきました。いつでも紡がれてきた歴史の上に立てるのが、長崎のすごいところ。オムライスを食べるランチタイムも、午後のコーヒー時間も。「あの人はここでどんな時間を過ごしたのだろう」と、思いを馳せてみたくなります。

料理を待っている時間も豊かな風味も、  
この部屋も全部を記憶したくなる

#### 出島・長崎内外倶楽部

1903年から時を刻み続ける建物を利用したレストラン。長崎の食材を使ったヘクトパレンやスタンポッドなど、オランダの家庭料理が食べられます。

ADDRESS 〒850-0862 長崎市出島町6-1  
TEL 095-821-7200

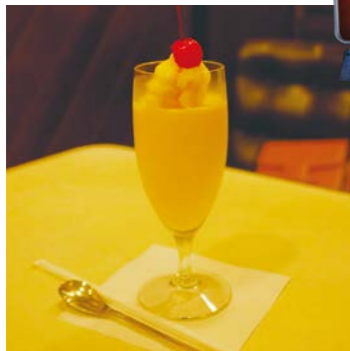


Mood



Food

#### Food



#### 珈琲富士男

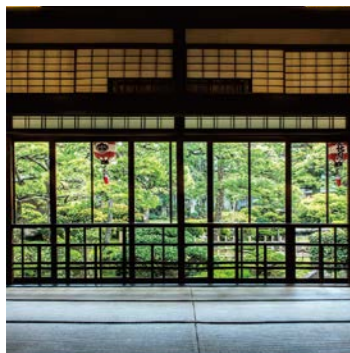
香ばしいコーヒーの香りがたちこめる、小説家も訪れた老舗の喫茶店。注文後作ってくれる、マスタード入りたまごサンドも絶品です。

ADDRESS 〒850-0831 長崎市鍛冶屋町2-12  
TEL 095-822-1625

#### Mood



#### Mood



#### Food



#### 史跡料亭 花月

名だたる幕末の志士も過ごしたお部屋と庭園が、今も大切に残されている料亭。一歩足を踏み入れた途端、東の間のタイムスリップがはじまります。

ADDRESS 〒850-0902 長崎市丸山町2-1  
TEL 095-822-0191



Cycling, coffee, good whether...

# PICNIC!

観光地巡りではなく、ここで暮らす人に溶け込むような時間を過ごす

旅を通して、その土地での暮らしを味わう一つの方法“ピクニック”。「ここで朝ごはんを食べると気持ちいいだろうな」と思う場所が、すぐそばにあるのが長崎の良いところ。天気が良ければ、車でも徒歩でもなく、土地をちゃんと肌で感じられる自転車に乗って、さくっとピクニックに。遠くで地元の子供たちが遊んでいる声や、美しい木漏れ日が心地よい水辺の森公園は、まるで海外を訪れたかのような気持ちにさせてくれるスポットです。

#### ATTIC COFFEE second

長崎港と稲佐山を一望できる、オープンテラスのコーヒーショップ。厳選されたスペシャルティコーヒーをテイクアウト。

ADDRESS 〒850-0862 長崎市出島町1-1  
長崎出島ワーフ1F  
TEL 095-801-0666



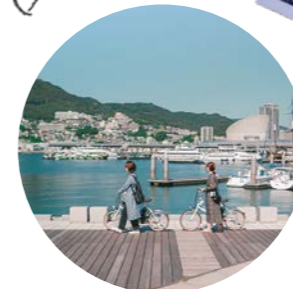
#### Bread

#### 手焼き屋BAKE 大波止店

毎朝焼き立てパンが食べられる地元のベーカリーで、特製ベーグルやさくさくのクロワッサンをゲット。

ADDRESS 〒850-0035 長崎市元船町9-18  
TEL 095-829-1910

#### Cycling



#### カフェと宿 ROUTE

カフェ利用もできる、西坂の丘に立つ宿。チェキと自転車の貸し出しサービス“チェキチャリ”がおすすめです。今回は電動自転車で、海と坂の街をぐるっと。

ADDRESS 〒850-0051 長崎市西坂町5-14  
TEL 070-8343-1235



WISHLIST

03

長崎で叶えたい5つのこと

### 天気を理由に、 ピクニックに出かけたい

WISHLIST

04

長崎で叶えたい5つのこと

夜の訪れを眺めたい

本土最西端でもある長崎は、日暮れまでの時間をたっぷりと楽しむことができるのも魅力の一つ。地形柄、夜景が有名だと言うことを耳にしたこともあるかもしれませんが、太陽が海の向こうに落ちていく瞬間さえ見られる夕方の美しさは何にも変えがたいもの。文字通り刻一刻と変わりゆく景色は、普段の悩みも疲れも、すっかり忘れさせてくれるよう。

### 鍋冠山公園展望台

上海、モナコと共に「世界新三大夜景」として2021年に再認定された、稲佐山展望台からの眺めはあまりにも有名ですが、今回はあえて反対側。女神大橋の向こう側に日が沈んでいく様子も、稲佐山も見渡すことのできる、鍋冠山公園展望台からの景色を堪能。

ADDRESS 〒850-0924 長崎市出雲2-144-1



世界新三大夜景  
—上海・モナコ・長崎—

## SUNSET

景色を写真におさめるだけでなく、

自分の五感で記憶に残しておきたい、昼と夜の間

### 出島ワーフ

おすすめは夕方から日没にかけて。少しずつオレンジ色に染まる空と揺れる水面を眺めていたら、「明日もがんばろう」という気持ちが静かに湧き上がってくるから不思議です。

ADDRESS 〒850-0862 長崎市出島町1-1

## NIGHT

WISHLIST

05

長崎で叶えたい5つのこと

ディナーの後に、  
小さな冒険がしたい

### 思案橋横丁

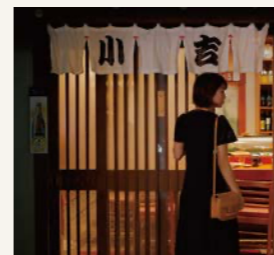


200を超えるお店が立ち並び、長崎市随一の繁華街と言われている横丁。アーチや提灯も名物となっていて、つい常連のふりをして歩きたくなる場所。この日3軒目に立ち寄った一口餃子のお店では、生ビールをぐいっと。

ADDRESS 〒850-0901 長崎市本石灰町2-13

長崎の初日は  
ぜひお寿司を。

ディナーのおすすめ



### すし処 小吉銅座店

この街を訪れるなら、ディナーはお寿司がおすすめ。実は、獲れる魚の種類は日本一、漁獲高、漁港数、漁船数は日本3位と、おさかな天国の長崎。海鮮がものすごく美味しいのも納得です…!カウンターで大将が握ってくれるお寿司もカジュアルに食べられるので、滞在中ぜひ一度はお寿司という選択を。

ADDRESS 〒850-0841 長崎市銅座町6-8  
TEL 095-821-9482

## Nagasaki Little adventure

1軒目、2軒目…とハシゴを楽しめるのが、大人の特権。海にも山にも近いコンパクトシティ長崎には、思わず夜更かししたくなる魅力的な小道も沢山あります。ディナーのために着替えたなら、いざ、ノスタルジーを誘う時間へ。知れば知るほど、教科書に載っている長崎は、ほんの一部だということに気づきます。

### Baretpain



お昼の時間は、自家製パンや焼き菓子を販売している、自然派ワインバー。すぐ近くにあるフランス料理店「SOT L'Y LAISSE」の惣菜を販売していることも。ナチュラルワイン1杯から楽しめる気軽さが嬉しいお店。

ADDRESS 〒850-0861 長崎市江戸町2-20 2F  
TEL 050-3444-1528

# 5つのWISHLISTを叶える1泊2日の過ごし方

## Day1

9:30

長崎駅に到着

キモノホッペンでお着替え



12:00

長崎・出島内外倶楽部でランチ

匠寛堂や石丸文行堂で土産探し

着物を返却

地元の人に混ざって、  
ゆっくり過ごしてみる

15:30

珈琲富士男でひと休み



長崎市内中心部のホテルにチェックイン



18:00

出島ワーフで夕暮れを迎える



小吉 銅座店で長崎のお魚を使ったお寿司を堪能

Baretpainでナチュラルワインを一杯



21:30

路地を曲がるだけで  
景色が一変するよう

思案橋横丁を散策



## Day2

9:00

カフェと宿 ROUTEでレンタサイクル



手焼き屋BAKE 大波止店で焼き立てパンを、

ATTIC COFFEE secondでコーヒーをテイクアウト

10:00

すぐに海風を感じに行ける  
距離感が嬉しい

水辺の森公園でピクニック



Bistro Pied de Porcでランチ

自転車を返却



16:00

オランダ坂&グラバー園散策



18:30

夕陽が沈むのと同時に、  
山の斜面までが夜景に変わる街

鍋冠山で夜に変わる街を眺める

長崎駅へ



次はいつ、どんなWISHLISTを叶えにやってこよう。

書き込み式

# 長崎で叶えたい/ WISHLISTシート

やりたいことを具体的に  
1つでも書き出してみる  
のがポイントです。

知っているつもりで訪ねると、知らない物語が沢山。  
過ごすほどに自分と世界が広がる気さえる、この地で。

「どこに行く?」ではなく「何をしたい?」を起点にして、長崎で叶えたい野心(=WISHLIST)を考えてみましょう。

STEP  
1

長崎で食べたいものは?

STEP  
2

長崎で過ごしたい場所は?

STEP  
3

長崎を訪れたい季節は?

STEP  
4

長崎で見たい景色は?

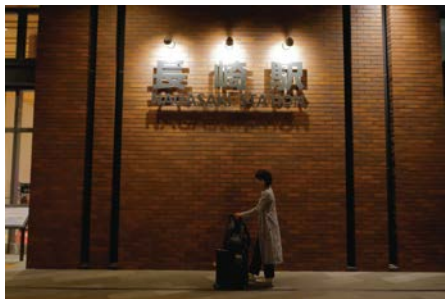
STEP  
5

長崎で叶えたい5つの野心は?

...WISHLIST Complete!

From Moe Murakami

# これからの長崎旅のすすめ



コーヒーにビール、それからビリヤードだって、実は長崎が伝承の地。歴史を学ぶことも重要だけれど、今の生活の中で改めてそれらの楽しみ方を翻訳することができれば…!きっと長崎には、また新しいカルチャーが生まれるはず。有名な観光施設の多い長崎だからこそ、そこに行くことを目的にするのではなく、“新しい季節がやってくるから”“天気がいいから”そんな理由で訪れる人が増えていく街でありますように。

旅の最後にお土産を買うなら、JR長崎駅隣接の

**アミュプラザ長崎**が便利!



URBAN RESEARCH アミュプラザ長崎店では、長崎県の企業やクリエイターとともに長崎の魅力を伝えるプロダクトを購入することができます。

## Shop

アミュプラザ長崎

ADDRESS 〒850-0058 長崎市尾上町1-1

TEL 095-808-2001

## Sweets

「匠寛堂」のかすてら



最高級の蜂蜜と水飴を使った「はちみつかすてら」や、赤米を使った珍しい「赤米カステラ」、熟練した手焼きの技が求められる「献上五三焼 佳好帝良」など…。迷ってしまうほど種類が豊富。

## Goods

「たてまつる」の長崎雑貨



江戸時代に長崎奉行所があった、江戸町にある雑貨店たてまつる。長崎の歴史をモチーフにした手ぬぐいや風呂敷、ポストカード等、長崎らしいデザインアイテムが沢山。わたしたちのおすすめは、陶器の箸置き!

## Local Specialities

贈って嬉しい、もらって嬉しい

NEXTWEEKEND編集部が出会った、

**買って帰りたい長崎土産**



## Goods

「石丸文行堂」のそえぶみ箋

前田冷菓のチリンチリンアイスや眼鏡橋、出島、角煮まんじゅうなど、長崎を表す様々なモチーフが描かれたミニレターセット。旅で触れた感動をそのままに、旅先から手紙を出すというのもおすすめ。